

下水道部

2020年度下水道部予算の変更点について

2020年度から、下水道事業は、地方公営企業法を適用します。
これにより、一般会計と下水道事業会計(公営企業会計)に区分されます。

一般会計については、様式の変更はありません。

下水道事業会計については、地方公営企業法の適用により「予算科目等」の追加や変更している部分があります。

以下、一般会計の予算について掲載

- (1) 下水道部予算のポイント
- (2) 下水道部予算総括表
- (3) 事業別支出科目一覧
- (4) 事業の説明

(1) 下水道部予算のポイント

一般会計

浄化槽に関すること

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 既存の単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換及び浄化槽の管理の向上の促進を目的として、2019年6月に浄化槽法が改正されました。2020年4月1日の浄化槽法改正法の施行に合わせ、合併処理浄化槽の転換推進及び浄化槽の適正な維持管理の促進に取り組んでいく必要があります。
市内でも単独処理浄化槽が未だに残存していること、保守点検・清掃・法定検査の三大義務を実施していない浄化槽管理者がいることが、課題となっています。

◆予算編成の考え方

- 公共下水道事業計画区域外の地域における合併処理浄化槽への切り替えを促進し、生活排水の水質改善を図ります。
- 浄化槽の維持管理費用の一部補助に係る事業および管理指導を推進することで、市内の浄化槽の適正な維持管理を実現し、良好な水環境を保全します。

◆予算編成で重視した取組

- 合併処理浄化槽の普及を推進します。
 - 合併処理浄化槽設置事業補助金を交付し、公共下水道事業計画区域外の地域において単独処理浄化槽及びくみ取り式トイレから合併処理浄化槽への転換を促進します。
(合併処理浄化槽整備費 下水道整備課 511ページ)
- 浄化槽の適正な維持管理を推進します。
 - 浄化槽の維持管理費用に対し、補助金を交付します。
(浄化槽維持管理補助費 下水道整備課 512ページ)
 - 浄化槽の適正な維持管理について、啓発活動を行います。
(浄化槽管理指導費 下水道整備課 511ページ)

正しく管理して、きれいな水を流しましょう。



保守点検業者

清掃業者

法定検査機関

雨水浸透設備設置助成事業に関すること

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 近年、時間雨量50ミリを超える局地的な集中豪雨の発生が多くみられ、河川整備の促進や流域対策の強化が求められています。東京都では、2014年度に「東京都豪雨対策基本方針(改定)」を制定し、境川を対策強化流域に追加したことで、町田市全域が「東京都雨水流出抑制事業補助」(東京都事業)の対象となりました。

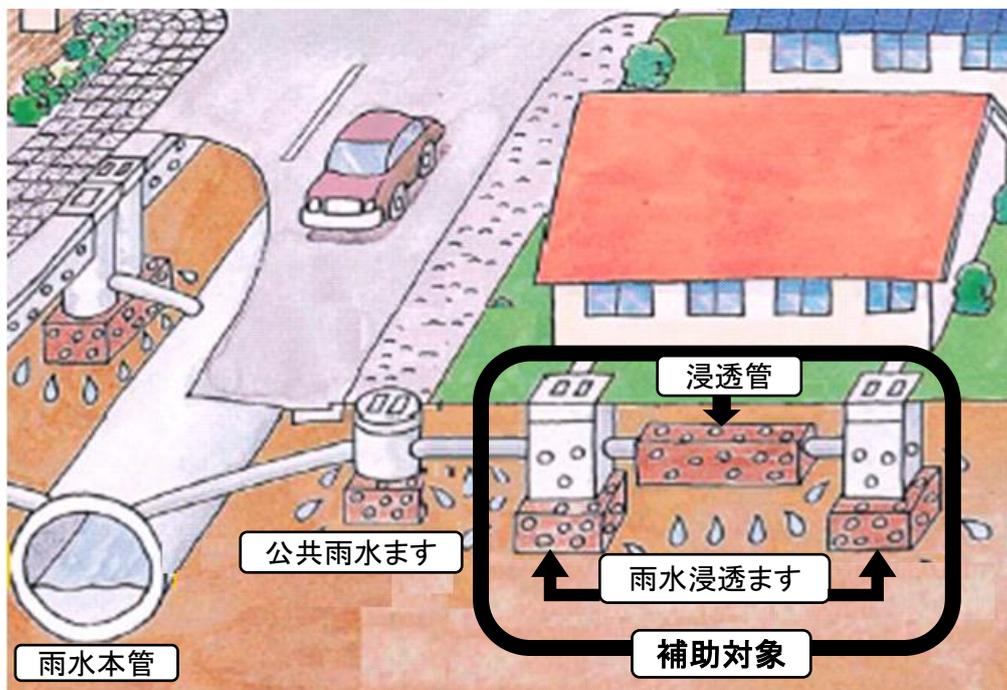
◆予算編成の考え方

- 雨水浸透設備(雨水浸透ます・浸透管)を設置される方に、設置費用1件あたり上限20万円までの事業費を補助することにより、雨水浸透設備の設置を促進し、流域対策の強化を図ります。

◆予算編成で重視した取組

- 雨水の河川への流出を抑制することで、河川の流域対策強化を図るため、雨水浸透設備(雨水浸透ます・浸透管)の設置をされる方に事業費の一部について補助を行います。

(雨水浸透設備設置助成費 下水道管理課 513ページ)



東京都ホームページより

水路・雨水調整池の維持管理に関すること

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 近年、局地的な集中豪雨が多く発生していることから水路・雨水調整池の適正な維持管理が求められています。また下水道事業は、2020年4月1日に地方公営企業法を適用(以下「法適用」とする。)し、公営企業会計への移行に伴い水路・雨水調整池の維持管理は一般会計の予算で行うことになりました。

◆予算編成の考え方

- 水路及び雨水調整池の機能を維持するために点検を行い、施設の破損や異常箇所を早期に発見し、修繕や清掃を迅速に行い維持管理を推進します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 水路及び雨水調整池の施設を健全な状態で維持するとともに、突発的な事故や市民からの意見に対して、迅速に対応できる体制を作り、市民サービスの向上を図ります。
(水路維持事業費、雨水調整池維持事業費 下水道管理課 514ページ)
- 2 水路管理業務の充実を図るため、水路の現況調査を行い、構造及び境界等の基本的な情報を明記した管理図書を作成します。
(水路維持事業費 下水道管理課 514ページ)



市内の水路



雨水調整池(導水路)

(2) 2020年度 下水道部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2020年度	2019年度	比較	事業名
4 衛生費					
1 保健衛生費					
	8 浄化槽普及管理費	38,450	32,622	5,828	浄化槽管理指導費 合併処理浄化槽整備費 浄化槽維持管理補助費
3 清掃費					
	5 し尿処理費	58,812	58,319	493	し尿収集費
8 土木費					
1 土木管理費					
	2 治水管理費	167,204	2,020 (158,121)	165,184 (9,083)	雨水浸透設備設置助成費 水路維持事業費 雨水調整池維持事業費
	3 治水対策費	154	0 (157)	154 (△3)	総合治水対策事業費
3 都市計画費					
	7 公共下水道費	1,739,228	2,034,061 (1,880,859)	△ 294,833 (△141,631)	下水道事業会計費
合 計		2,003,848	2,127,022 (2,130,078)	△ 123,174 (△126,230)	

※職員人件費は除いています。

下水道部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	2,003,848	8,784	434,842	0	24,470	1,535,752
2019年度	2,127,022 (2,130,078)	4,526 (4,526)	208,526 (208,526)	0 (0)	22,703 (25,759)	1,891,267 (1,891,267)
比較	△ 123,174 (△126,230)	4,258 (4,258)	226,316 (226,316)	0 (0)	1,767 (△1,289)	△ 355,515 (△355,515)

※括弧内は、2020年度に下水道事業会計から一般会計に移行する事業(水路維持事業費、雨水調整池維持事業費、総合治水対策事業費)について、対前年度比較のために、2019年度に下水道事業会計で計上した予算額を含めています。

(3) 事業別支出科目一覽

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
4	1	8	浄化槽普及管理費		38,450
			02 浄化槽管理指導費	下水道整備課	705
			普通旅費		102
			特別旅費		6
			消耗品費		30
			印刷製本費		151
			申請手数料		6
			検査委託料		150
			研修負担金		260
			03 合併処理浄化槽整備費	下水道整備課	22,140
			合併処理浄化槽設置事業補助金		22,120
			東京都浄化槽推進市町村協議会負担金		20
			04 浄化槽維持管理補助費	下水道整備課	15,605
			印刷製本費		149
			浄化槽維持管理費補助金		15,455
			浄化槽補助補償金		1
4	3	5	し尿処理費		58,812
			02 し尿収集費	下水道整備課	58,812
			消耗品費		10
			印刷製本費		118
			事務処理等委託料		323
			収集・処分等委託料		58,360
			還付金・返還金		1
8	1	2	治水管理費		167,204
			02 雨水浸透設備設置助成費	下水道管理課	2,040
			普通旅費		30
			消耗品費		10
			雨水浸透設備設置補助金		2,000
			03 水路維持事業費	下水道管理課	127,821
			消耗品費		543
			光熱水費		13
			水路等修繕料		50,112
			施設等管理委託料		29,163
			設計委託料		1,694
			調査等委託料		16,834
			清掃委託料		3,037
			剪定・除草委託料		24,876
			原材料費		1,549
			04 雨水調整池維持事業費	下水道管理課	37,343
			光熱水費		1,308
			水路等修繕料		2,469
			電話料		125
			インターネット通信費		503
			施設等管理委託料		8,296
			清掃委託料		9,923
			剪定・除草委託料		14,386
			原材料費		333
8	1	3	治水対策費		154
			01 総合治水対策事業費	下水道総務課	154

下水道部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			普通旅費		49
			東京河川改修促進連盟負担金		55
			東京都総合治水対策協議会負担金		50
8	3	7	公共下水道費		1,739,228
			01 下水道事業会計費	下水道総務課	1,739,228
			下水道事業会計負担金		1,739,228

(4) 事業の説明

一般会計

款 4 項 1 目 8 浄化槽普及管理費

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	38,450	7,884	3,942	0	103	26,521
2019年度	32,622	3,626	3,626	0	69	25,301

2 浄化槽管理指導費 705 千円

担当 下水道整備課 予算書 115 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	103	602

○事業の内容

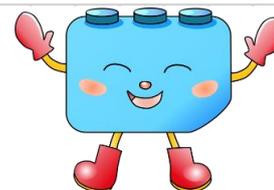
浄化槽保守点検業者の登録受付や、浄化槽設置届などの受付を行います。また、浄化槽の適正な維持管理を促進するため、浄化槽をお使いの方に対する啓発や助言・指導を実施します。

○2020年度の取り組み

浄化槽管理士講習受講 … 2名
保守点検立会実施件数 … 12件

主な事業費	研修負担金	260千円
	検査委託料 (浄化槽処理水水質検査)	150千円
特定財源	浄化槽保守点検業者登録手数料	96千円
	浄化槽管理士身分証明手数料	7千円

町田市下水道キャラクター
「じょうかそうくん」



3 合併処理浄化槽整備費 22,140 千円

担当 下水道整備課 予算書 115 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	7,884	3,942	0	0	10,314

○事業の内容

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境を保全するため、公共下水道事業計画区域外の地域において合併処理浄化槽への転換を促進します。

○2020年度の取り組み

補助対象区域 … 公共下水道事業計画区域外の地域
補助基数 … 20基



※汚れの量をg(グラム)で表したものを

主な事業費

合併処理浄化槽設置事業補助金 22,120千円 1個合併処理浄化槽の力で、家庭から出る汚れの量を1/10にすることができます。

特定財源

循環型社会形成推進交付金(国1/2) 7,884千円
合併処理浄化槽整備事業費補助金(都1/4) 3,942千円

4 浄化槽維持管理補助費					15,605 千円
担当	下水道整備課				予算書 115 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	15,605
<p>○事業の内容 浄化槽の維持管理費用(保守点検・清掃・法定検査)の一部を補助し、浄化槽の適切な維持管理の促進を図ります。</p> <p>○2020年度の取り組み 補助対象者 … 公共下水道未供用区域の一般住宅及び店舗併用住宅等に設置している浄化槽の管理者 補助基数 … 約800基</p> <p>主な事業費 浄化槽維持管理費補助金 15,455千円</p>					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">保守点検</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">清掃</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">法定検査</div>	
					

一般会計		款 4	項 3	目 5	し尿処理費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	58,812	0	0	0	21,254	37,558
2019年度	58,319	0	0	0	22,634	35,685

2 し尿収集費					58,812 千円
担当	下水道整備課				予算書 119 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	21,254	37,558
<p>○事業の内容 市内のくみ取り便所及び建設現場に設置される仮設トイレ等に対し、衛生的な住環境を確保するため、し尿くみ取り業務を行います。</p> <p>○2020年度の取り組み 一般家庭対象世帯数 … 約400世帯 仮設トイレ等くみ取り量 … 約500キロリットル</p>					
 <p>バキュームカー</p>					
主な事業費	収集処分等委託料	58,360千円		(し尿収集運搬)	
特定財源	し尿処理手数料	21,254千円			

3 水路維持事業費

127,821 千円

担当 下水道管理課

予算書 126 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	3,038	124,783

○事業の内容

近年、局地的な集中豪雨の発生が多くみられます。大雨の被害や市民要望に迅速に対応できるように、適正な維持管理や点検・調査を行います。

○2020年度の取り組み

水路等の現況を把握するため、堺・忠生地区の水路等を35km調査する予定です。

主な事業費	水路等修繕料	50,112千円
	施設等管理委託料(水路等)	29,163千円
	剪定・除草委託料	24,876千円
	(水路草刈)	19,035千円)
	(樹木剪定)	5,841千円)
	調査等委託料	16,834千円
	(水路現況調査)	9,983千円)
	(雨水管渠等調査)	6,851千円)



水路の草刈(集草)

特定財源	水路占用料	3,038千円
------	-------	---------

4 雨水調整池維持事業費

37,343 千円

担当 下水道管理課

予算書 126 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	75	37,268

○事業の内容

浸水被害の防止を図るため、河川へ流出する雨水を一時的に貯留することを目的として、設営された雨水調整池のうち下水道部が管理する雨水調整池(121池)の維持管理を行います。

○2020年度の取り組み

雨水調整池の機能を維持管理するため、浚渫や草刈りを行います。

主な事業費

剪定・除草委託料(雨水調整池草刈)	14,386千円
清掃委託料	9,923千円
(産業廃棄物処分)	5,116千円)
(雨水調整池浚渫)	4,807千円)
施設等管理委託料	8,296千円
(雨水調整池維持管理)	7,999千円)
(境川金森調節池仮設トイレ)	297千円)



雨水調整池の草刈(施工後)

特定財源	雨水調整池用地占用料	75千円
------	------------	------

一般会計		款 8	項 1	目 3	治水対策費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	154	0	0	0	0	154
2019年度	157	0	0	0	0	157

1 総合治水対策事業費 154 千円

担当 下水道総務課 予算書 127 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	154

○事業の内容

東京河川改修促進連盟、東京都総合治水対策協議会及び鶴見川流域水協議会等に参画し、国土交通省、東京都、神奈川県及び流域関係市町村と連携・協力し、流域全体で総合的な治水対策に取り組めます。

○2020年度の取り組み

河川改修事業の早期達成を要望し、その実現に協力することを目的とした東京河川改修促進連盟、東京都内における総合的な治水対策を推進するための東京都総合治水対策協議会及び鶴見川流域の健全な水循環系の構築を図ることを目的とした鶴見川流域水協議会等に参加します。

事業費	東京河川改修促進連盟分担金	55千円
	東京都総合治水対策協議会負担金	50千円
	普通旅費	49千円



一般会計

一般会計		款 8	項 3	目 7	公共下水道費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	1,739,228	0	430,000	0	0	1,309,228
2019年度	1,880,859	0	204,000	0	0	1,676,859

1 下水道事業会計費 1,739,228 千円

担当 下水道総務課 予算書 135 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	430,000	0	0	1,309,228

○事業の内容

下水道事業会計を健全に経営するため、経費区分に基づき、一般会計が負担している費用です。

○2020年度の取り組み

雨水処理に要する経費等で「一般会計が負担すべき経費」の他、下水道使用料減免費用等の「一般会計で負担することが適当な経費」に対して負担します。

事業費 下水道事業会計負担金 1,739,228千円

特定財源 市町村総合交付金(都) 430,000千円



町田市下水道キャラクター「雨かえる」
町田市新マンホール蓋デザイン(雨水)

以下、地方公営企業法適用の下水道事業会計の予算について掲載

- (1) 下水道部予算のポイント
- (2) 下水道部予算総括表
- (3) 事業別支出科目一覧
- (4) 事業の説明

(1) 下水道部予算のポイント-下水道事業会計

下水道事業会計（公営企業会計）

下水道に関すること

①【下水道の計画に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

○ 町田市の下水道事業は、1964年度に事業認可を取得してから50年以上が経過し、現在では下水道管約1,650km、下水処理場2箇所、ポンプ場1箇所を有しています。現在、下水道施設の老朽化による改築更新工事費用が増大している状況です。さらに、昨今の少子高齢化による人口減少や節水機器の普及に伴う生活様式の変化等が進んでいることから、下水道使用料収入の減少傾向がさらに強くなる懸念されます。そのため、ライフラインとして、良好な下水道サービスを継続的に提供する安定した下水道経営が求められています。

◆予算編成の考え方

- 資産等を正確に把握し、経理内容の明確化や透明性の向上を進めるとともに、他市の経営状況を注視しながら、独自の経営計画や事業計画の策定等を行うことで、下水道経営基盤の強化を目指します。
- 公共用水域の水質の維持・向上をすることで、次世代につなげる良好な水環境を目指します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 下水道経営基盤の強化を目指し、公営企業会計による経理に基づく経営分析・事業評価、経営課題の抽出・対策というサイクルをより効果的・効率的なものとするため、経営戦略を策定します。
- 2 今後の下水道施設の維持管理や改築更新をより効果的・効率的なものとするため、ストックマネジメント計画を策定します。
- 3 良好な水環境を目指し、「町田市公共用水域水質改善10ヶ年計画」の後期計画期間(2022～2026年度)を策定します。

(営業費用 下水道総務課・下水道整備課・水再生センター 528ページ)



②【下水道管の整備に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 近年、多発している集中豪雨や大型台風による都市型の浸水被害が問題となっており、その対策が求められています。
- 大規模地震が発生した際、継続的な下水道機能の確保及び多くの避難者が集まる避難施設での衛生的な生活環境の確保が求められています。
- 衛生的で良好な生活環境の確保のため、污水管未整備地域の解消が求められています。

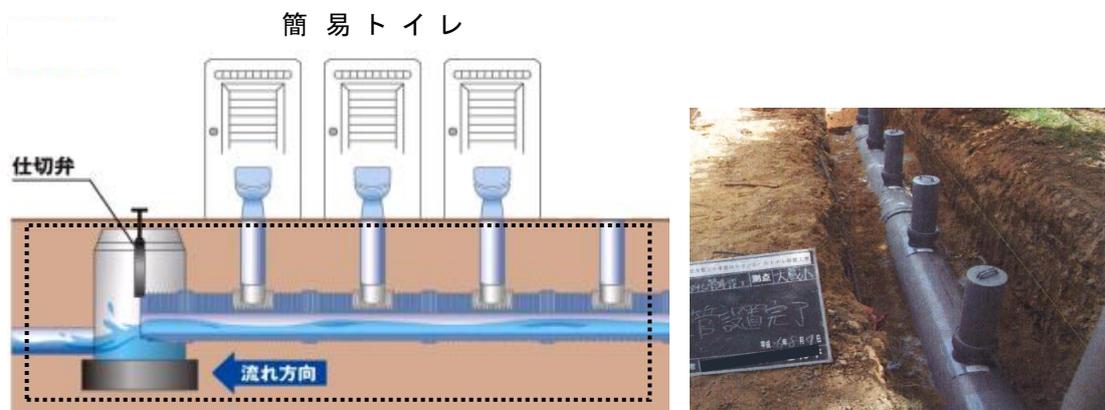
◆予算編成の考え方

- 雨水管整備工事を実施することにより、都市型浸水被害の軽減を目指します。
- 大規模地震に備えるため、污水管の耐震化工事を行うとともに、避難施設にマンホールトイレシステムを早期に設置し、衛生的な生活環境の確保を目指します。
- 污水管整備工事を実施し、污水管の未整備地域の解消を目指すとともに、市街化調整区域への污水管整備を進めます。

◆予算編成で重視した取組

- 1 都市型浸水被害軽減のため、雨水管を整備します。
- 2 大規模地震発生時でも市民の避難施設での衛生的な生活環境を確保するため、マンホールトイレシステムを設置します。
- 3 污水管の未整備地域における污水管整備工事を行います。

(建設改良費 下水道整備課 531ページ)



マンホールトイレシステムの設置工事

③【下水道施設の維持管理に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 老朽化した下水道施設(污水管・雨水管)の破損が原因となる道路陥没事故を未然に防ぐとともに、下水道施設の改築・更新に係る費用の平準化を図るため、ヒト・モノ・カネを戦略的に活用する「下水道アセットマネジメント」による計画的な維持管理が求められています。
- 近年では、特に雨水管の適正な維持管理が求められています。

◆予算編成の考え方

- 下水道施設(污水管・雨水管)の点検を計画的に行い、施設の破損やつまり等の異常箇所を早期に発見し、修繕や清掃を迅速に行うなど、予防保全型の維持管理を推進します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 下水道施設(污水管・雨水管)の効率的かつ効果的な維持管理や改築更新を目的とするストックマネジメント手法を取り入れ、点検・調査を行います。また、污水管やマンホールの腐食等が見込まれる箇所の点検を実施し、事故の発生予防に努めます。
- 2 下水道施設(污水管・雨水管)を健全な状態で維持し、機能保全や延命化を図るとともに、突発的な事故や市民からの意見に対して、迅速に対応できる体制を作り、市民サービスの向上を図ります。
- 3 老朽化したマンホール蓋の交換に際し、道路工事やガス・水道などの他企業工事の施工時期と調整することにより、舗装費用の削減を図ります。
- 4 下水道台帳システムのデータ更新や保守点検を行い、埋設管情報を充実させ、最新の下水道管の埋設情報等が閲覧できるようにします。

(営業費用 下水道管理課 528ページ)



高圧洗浄車



散水車



下水道管高圧洗浄作業

④【下水処理場の整備及び維持管理に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 持続可能な下水処理施設事業を実現するため、中長期的な視点に立ち、老朽化している設備の計画的な修繕及び改築更新工事により、維持管理コストの平準化を図るとともに、効率的かつ効果的な運営が求められています。

◆予算編成の考え方

- 成瀬クリーンセンターでは、大規模地震に備えるため施設の耐震化を進め、災害が発生した際においても安全で安定的に水処理を継続することを目指します。
- 「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、成瀬クリーンセンター及び鶴見川クリーンセンターの両処理場において、安定した水処理を行うため、老朽化した設備の改築更新工事を計画的に行います。
- 両処理場及び鶴川ポンプ場の点検を計画的に行い、施設の老朽化による破損や不具合等の異常箇所を早期に発見し、修繕や清掃を迅速に行うなど、予防保全型の維持管理を推進します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 「下水道総合地震対策計画」に基づき、成瀬クリーンセンターでは、次亜塩素タンク棟・塩素混和池の耐震補強工事及び沈砂池棟、ポンプ棟耐震補強実施設計に取り組みます。
- 2 成瀬クリーンセンターでは、監視制御設備、蓄電池設備、2系最初沈殿池流入ゲート、簡易覆蓋、空調設備、屋根防水の更新工事を行います。
- 3 鶴見川クリーンセンターでは、汚泥焼却炉棟屋根防水の更新工事を行います。また、汚泥焼却設備の基本設計や脱水設備、空調設備などの実施設計を行います。

(営業費用、建設改良費 水再生センター 528、531ページ)

成瀬クリーンセンター 次亜塩素タンク棟



耐震補強工事

鶴見川クリーンセンター 汚泥焼却炉棟



屋根防水更新工事

(2) 2020年度 下水道部予算総括表-下水道事業会計

下水道事業会計

(単位:千円)

款 項 目	2020年度	2019年度	比較	事業名
3条 収益の支出				
1 下水道事業費用				
1 営業費用				
1 管渠費	448,241	402,366	45,875	污水管渠維持費 雨水管渠維持費
2 ポンプ場費	25,968	20,209	5,759	ポンプ場維持管理費
3 処理場費	1,725,391	1,653,201	72,190	成瀬クリーンセンター施設 維持管理費 鶴見川クリーンセンター施設 維持管理費
4 下水処理負担金	83,310	66,793	16,517	下水処理負担金
5 水質規制費	1,860	2,013	△ 153	水質規制費
6 水洗化普及費	613	739	△ 126	水洗化普及費
7 下水道使用料徴 収業務費	519,423	550,738	△ 31,315	下水道使用料徴収業務費
8 総係費	36,868	7,900	28,968	総係費
9 下水道計画事務 費	76,670	74,922	1,748	下水道計画事務費 管渠整備計画費 処理場整備計画費
10 減価償却費	7,773,389	0	7,773,389	減価償却費
2 営業外費用				
1 支払利息及び企 業債取扱諸費	806,048	869,322	△ 63,274	支払利息及び企業取扱諸 費
2 消費税及び地方 消費税	154,800	248,195	△ 93,395	消費税及び地方消費税
3 特別損失				
1 その他特別損失	73,277	0	73,277	その他特別損失

款 項 目	2020年度	2,019	比較	事業名
4条 資本的支出				
1 資本的支出				
1 建設改良費				
1 管渠整備費	1,454,188	849,395	604,793	污水管渠整備事業費 雨水管渠整備事業費
2 管渠改良費	148,000	10,000	138,000	污水管渠改良事業費 雨水管渠改良事業費
3 処理場改良費	855,873	876,800	△ 20,927	成瀬クリーンセンター改良 事業費 鶴見川クリーンセンター改 良事業費
4 受益者負担金徴 収業務費	2,214	2,645	△ 431	受益者負担金徴収業務費
5 水洗化普及貸付 費	1,500	1,500	0	水洗化普及貸付費
6 建設負担金	17,884	11,046	6,838	建設負担金
○ ポンプ場改良費	0	20,000	△ 20,000	ポンプ場改良費
2 固定資産購入費				
1 有形固定資産購 入費	642	1,182	△ 540	有形固定資産購入費
3 企業債償還金				
1 企業債償還金	2,840,927	2,813,271	27,656	企業債償還金
合 計	17,047,086	8,482,237	8,564,849	

※職員人件費、予備費は除いています。

下水道部予算(公営企業会計)財源内訳

	予算額	国庫支出金	都支出金	企業債	その他	一般財源
公営企業会計						
2020年度	17,047,086	527,005	34,133	2,086,500	12,851,832	1,547,616
2019年度	8,482,237	414,920	29,001	1,500,300	4,657,105	1,880,911
比較	8,564,849	112,085	5,132	586,200	8,194,727	△ 333,295

(3) 事業別支出科目一覧-下水道事業会計

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
3条 収益的支出					
1	1	1	管渠費		448,241
		2	汚水管渠維持費	下水道総務課・下水道管理課	306,400
			報酬		4,959
			共済費		913
			旅費		80
			被服費		213
			備用品費		2,455
			燃料費		15
			光熱水費		6,359
			印刷製本費		460
			通信運搬費		1,380
			委託料		177,912
			手数料		12
			賃借料		2,658
			修繕費		80,941
			材料費		12,338
			補償費		1
			負担金		50
			研修費		50
			保険料		885
			賞与引当金繰入額		12,166
			法定福利費引当金繰入額		2,553
		3	雨水管渠維持費	下水道管理課	141,841
			備用品費		333
			光熱水費		94
			通信運搬費		23
			委託料		101,322
			賃借料		1,241
			修繕費		33,375
			材料費		5,453
1	1	2	ポンプ場費		25,968
		2	ポンプ場維持管理費	水再生センター	25,968
			光熱水費		116
			通信運搬費		209
			委託料		15,963
			修繕費		3,314
			動力費		6,330
			保険料		36
1	1	3	処理場費		1,725,391
		2	成瀬クリーンセンター施設維持管理費	下水道総務課・水再生センター	992,955
			旅費		169
			被服費		1,021
			備用品費		91,676
			光熱水費		1,082
			通信運搬費		486
			委託料		441,112
			工事請負費		13,263
			手数料		815

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			使用料		2,735
			修繕費		124,519
			動力費		289,045
			負担金		6
			研修費		475
			保険料		1,111
			公課費		100
			賞与引当金繰入額		20,735
			法定福利費引当金繰入額		4,605
			3 鶴見川クリーンセンター施設維持管理費	下水道総務課・水再生センター	732,436
			旅費		49
			被服費		372
			備用品費		68,484
			燃料費		4
			光熱水費		3,180
			通信運搬費		333
			委託料		330,781
			手数料		327
			使用料		121
			修繕費		140,078
			動力費		187,669
			負担金		12
			研修費		25
			保険料		1,001
1	1	4	下水処理負担金		83,310
			1 下水処理負担金	下水道総務課	83,310
			負担金		83,310
1	1	5	水質規制費		1,860
			2 水質規制費	水再生センター	1,860
			備用品費		224
			通信運搬費		9
			委託料		1,627
1	1	6	水洗化普及費		613
			2 水洗化普及費	下水道整備課	613
			備用品費		71
			通信運搬費		154
			委託料		368
			手数料		20
1	1	7	下水道使用料徴収業務費		519,423
			1 下水道使用料徴収業務費	下水道総務課	519,423
			通信運搬費		173
			委託料		519,105
			手数料		1
			補償費		70
			還付金		50
			雑費		24
1	1	8	総係費		36,868
			2 総係費	下水道総務課・下水道整備課	36,868
			報酬		4,928
			共済費		911

下水道部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			旅費		153
			報償費		1,055
			被服費		522
			備用品費		727
			燃料費		1,115
			印刷製本費		255
			通信運搬費		150
			委託料		792
			賃借料		4,584
			使用料		722
			修繕費		1,716
			会費負担金		1,326
			保険料		577
			公課費		120
			賞与引当金繰入額		14,544
			法定福利費引当金繰入額		2,394
			貸倒引当金繰入額		277
1	1	9	下水道計画事務費		76,670
			1 下水道計画事務費	下水道総務課	35,470
			委託料		35,470
			2 管渠整備計画費	下水道整備課	10,000
			委託料		10,000
			3 処理場整備計画費	水再生センター	31,200
			委託料		31,200
1	1	10	減価償却費		7,773,389
			1 減価償却費	下水道総務課	7,773,389
			有形固定資産減価償却費		7,753,652
			無形固定資産減価償却費		19,737
1	2	1	支払利息及び企業債取扱諸費		806,048
			1 支払利息及び企業債取扱諸費	下水道総務課	806,048
			企業債利息		806,047
			一時借入金利息		1
1	2	2	消費税及び地方消費税		154,800
			1 消費税及び地方消費税	下水道総務課	154,800
			消費税及び地方消費税		154,800
1	3	1	その他特別損失		73,277
			1 その他特別損失	下水道総務課・下水道整備課	73,277
			その他特別損失		73,277
款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
4条 資本的支出					
1	1	1	管渠整備費		1,454,188
			2 汚水管渠整備事業費	下水道総務課・下水道整備課	821,450
			旅費		181
			被服費		142
			備用品費		339
			印刷製本費		32
			通信運搬費		51
			委託料		183,205
			工事請負費		574,250

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			手数料		1
			使用料		2,058
			補償費		45,000
			負担金		7,000
			研修費		243
			賞与引当金繰入額		7,791
			法定福利費引当金繰入額		1,146
			雑費		11
			3 雨水管渠整備事業費	下水道総務課・下水道整備課	632,738
			旅費		72
			備用品費		166
			委託料		419,500
			工事請負費		158,000
			補償費		45,000
			負担金		10,000
1	1	2	管渠改良費		148,000
			2 汚水管渠改良事業費	下水道整備課	123,000
			委託料		123,000
			3 雨水管渠改良事業費	下水道整備課	25,000
			委託料		25,000
1	1	3	処理場改良費		855,873
			2 成瀬クリーンセンター改良事業費	下水道総務課・水再生センター	639,251
			被服費		124
			委託料		637,300
			賞与引当金繰入額		1,589
			法定福利費引当金繰入額		238
			3 鶴見川クリーンセンター改良事業費	下水道総務課・水再生センター	216,622
			委託料		207,800
			工事請負費		8,822
1	1	4	受益者負担金徴収業務費		2,214
			1 受益者負担金徴収業務費	下水道総務課	2,214
			報償費		1,608
			印刷製本費		368
			通信運搬費		210
			手数料		1
			還付金		27
1	1	5	水洗化普及貸付費		1,500
			1 水洗化普及貸付費	下水道整備課	1,500
			貸付金		1,500
1	1	6	建設負担金		17,884
			1 建設負担金	下水道総務課	17,884
			負担金		17,884
1	2	1	有形固定資産購入費		642
			1 有形固定資産購入費	水再生センター	642
			工具・器具及び備品		642
1	3	1	企業債償還金		2,840,927
			1 企業債償還金	下水道総務課	2,840,927
			建設企業債元金償還金		2,840,927

(4) 事業の説明-下水道事業会計

下水道事業会計

	予算額	国庫支出金	都支出金	企業債	その他	一般会計負担金
2020年度	17,047,086	527,005	34,133	2,086,500	12,851,832	1,547,616
2019年度	8,482,237	414,920	29,001	1,500,300	4,657,105	1,880,911

3条 収益的支出

1-1 営業費用 10,691,733 千円

担当 下水道総務課・下水道整備課・下水道管理課・水再生センター 予算書 27 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	企業債	その他	一般会計負担金
	14,000	700	0	10,048,487	628,546

【下水道の計画に関すること】

○事業の内容

将来に亘り持続可能な下水道事業の構築及び良好な公共用水域の水質を維持するため、下水道に関する各種計画を策定します。

○2020年度の取り組み

持続可能な下水道事業を構築するための経営戦略及び国土交通省の「下水道事業のストックマネジメント実施に関するガイドライン」に基づき、維持・修繕及び改築更新工事を計画的に行い、施設全体の管理を最適化する「下水道ストックマネジメント計画(第Ⅱ期)(2022年度～2026年度)」の策定を行います。

良好な公共用水域の水質を維持するため、「町田市公共用水域水質改善10ヶ年計画」の後期計画期間(2022年度～2026年度)の区域を定める計画の策定を行います。

【汚水・雨水管の維持に関すること】

○事業の内容

汚水管・雨水管を適正に維持管理します。

○2020年度の取り組み

汚水管・雨水管の適正な維持管理のため、点検を定期的に行い破損やつまり等の異常箇所を早期に発見し修繕や清掃などを迅速に行います。



汚水管の清掃作業

【処理場の維持に関すること】

○事業の内容

下水処理場を適正に維持管理します。

○2020年度の取り組み

下水処理場の汚水処理のために、水質の監視・調整や修繕、清掃など適正な維持管理を行います。また、事業場の排水規制・指導などを行います。

【下水道使用料に関すること】

○事業の内容

市内全域を対象として、下水道使用料に関わる事務を東京都水道局に委託します。

○2020年度の取り組み

下水道使用料の調定・納入通知・収納・還付・減免について、委託します。



町田市下水道キャラクター
「雨かえる」

主な事業費 【下水道の計画に関すること】

計画策定委託料	76,670千円
（下水道ストックマネジメント計画(第Ⅱ期)）	31,200千円)
（公共下水道事業計画ほか変更図書	20,279千円)
（町田市下水道事業経営戦略等	15,191千円)
（事業計画	10,000千円)

【汚水・雨水管の維持に関すること】

施設等管理委託料	210,224千円
（管路施設維持管理業務委託 汚水	138,562千円)
（管路施設維持管理業務委託 雨水	71,662千円)
施設修繕費	106,441千円
（管渠等修繕 汚水	73,066千円)
（管渠等修繕 雨水	33,375千円)
剪定・除草委託料	12,998千円
（草刈業務委託	8,656千円)
（樹木剪定業務委託	4,342千円)

【処理場の維持に関すること】

施設等管理委託料	554,389千円
（鶴川ポンプ場・成瀬クリーンセンター・鶴見川クリーンセンター）	
動力費	483,044千円
（鶴川ポンプ場・成瀬クリーンセンター・鶴見川クリーンセンター）	
施設修繕費	266,648千円
（鶴川ポンプ場・成瀬クリーンセンター・鶴見川クリーンセンター）	
機器等保守点検委託料	93,394千円
（鶴川ポンプ場・成瀬クリーンセンター・鶴見川クリーンセンター）	
収集・処分等委託料	71,590千円
（鶴川ポンプ場・成瀬クリーンセンター・鶴見川クリーンセンター）	
改修工事費(成瀬クリーンセンター)	12,020千円

【下水道使用料に関すること】

事業・業務委託料(下水道使用料徴収委託)	519,044千円
----------------------	-----------

主な特定財源	防災・安全交付金(国50/100)	14,000千円
	下水道費補助金(都2.5/100)	700千円
	下水道使用料	4,155,087千円



1-2 営業外費用					960,848 千円
担当 下水道総務課				予算書	33 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	企業債	その他	一般会計負担金
	0	0	0	154,800	806,048
<p>【下水道事業債の利子償還に関すること】</p> <p>○事業の内容 下水道管、下水処理場の建設(新設・更新)費用の一部に充てるために借り入れた地方債の利子償還に係る費用です。</p> <p>○2020年度の取り組み 2020年度償還分の利子を支払います。</p> <p>【下水道事業の消費税に関すること】</p> <p>○事業の内容 下水道使用料で預かった消費税及び地方消費税の支払に係る費用です。</p> <p>○2020年度の取り組み 2020年度分の消費税及び地方消費税を支払います。</p>					
事業費	償還利子				806,048千円
	消費税及び地方消費税				154,800千円
特定財源	下水道使用料				154,800千円
1-3 特別損失					73,277 千円
担当 下水道総務課・下水道整備課				予算書	33 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	企業債	その他	一般会計負担金
	0	0	0	73,277	0
<p>○事業の内容 災害損失等の臨時的な支出や過去の年度に属する損失に係る費用です。</p> <p>○2020年度の取り組み 法適用以前に発生していた貸倒引当金等を計上します。</p>					
事業費	賞与引当金及び法適福利費引当金				67,863千円
	貸倒引当金				5,414千円
特定財源	下水道使用料				73,093千円
	貸倒引当金戻入益(水洗化貸付分)				184千円

4条 資本的支出

1-1 建設改良費

2,479,659 千円

担当 下水道整備課・水再生センター

予算書 36 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	企業債	その他	一般会計負担金
	513,005	22,690	1,758,500	126,504	58,960

【下水道管整備に関すること】

○事業の内容

町田市下水道アクションプランに基づき、雨水管整備、マンホールトイレシステム整備、汚水管整備を進めます。

○2020年度の取り組み

過去の浸水被害箇所から対策が必要な地区について、都市型浸水被害軽減のため雨水管整備工事を行います。

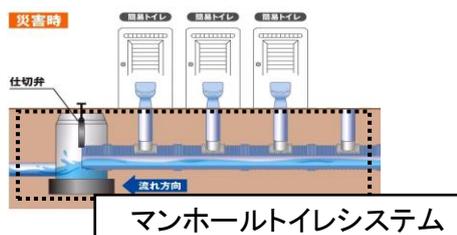
また、大規模地震発生及び災害時の備えとしてマンホールトイレシステムの設置を行うとともに、汚水管の未整備地域を解消するため、汚水管整備工事を継続して行います。

整備内容

雨水管 延長 約370m

マンホールトイレシステム設置 6施設

汚水管 延長 約2,200m



【処理場整備に関すること】

○事業の内容

成瀬クリーンセンター及び鶴見川クリーンセンターの両処理場において、計画的に施設の耐震化や老朽化した設備の改築更新工事を進めます。

○2020年度の取り組み

持続可能な下水処理施設事業を実現するため、中長期的な視点に立ち、水処理施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的な維持管理運営を行えるよう、改築更新工事等を進めます。

主な事業費

【下水道管整備に関すること】

実施設計委託料	30,000千円
【汚水管渠整備事業費】	
（汚水枝線及びマンホールトイレ実施設計	20,000千円）
【汚水管渠改良事業費】	
（耐震化工事実施設計	10,000千円）
調査等委託料	100,000千円
【汚水管渠改良事業費】	
（管渠調査業務委託（詳細調査）	75,000千円）

	【雨水管渠改良事業費】		
	(管渠調査業務委託(詳細調査)	25,000千円)	
	整備委託料	592,000千円	
	【雨水管渠整備事業費】		
	(鶴間四丁目雨水枝線工事 等	407,000千円)	
	【污水管渠整備事業費】		
	(本町田東1号雨水幹線工事に伴う污水枝線工事 等	147,000千円)	
	【污水管渠改良事業費】		
	(小川処理分区ほか管渠布設替え工事 等	38,000千円)	
	管渠整備工事費	732,250千円	
	【污水管渠整備事業費】		
	(真光寺町污水枝線工事 等	387,750千円)	
	(南大谷中学校ほかマンホールトイレ設置工事 等	186,500千円)	
	【雨水管渠整備事業費】		
	(木曾東一丁目雨水枝線工事	158,000千円)	
	ガス管等移設工事補償金	80,000千円	
	【污水管渠整備事業費】		
	(污水枝線工事等に伴う埋設管支障移設補償金	40,000千円)	
	【雨水管渠整備事業費】		
	(雨水枝線工事等に伴う埋設管支障移設補償金	40,000千円)	
	【処理場整備に関すること】		
	処理場改良委託料	845,100千円	
	【成瀬クリーンセンター】		
	(簡易覆蓋、空調設備、屋根防水更新工事	252,000千円)	
	(監視制御設備、蓄電池設備更新工事 ※	157,500千円)	
	(2系最初沈殿池流入ゲート更新工事	95,000千円)	
	(次亜塩素酸タンク棟・塩素混和池耐震補強工事	76,000千円)	
	(最初沈殿池耐震診断	40,700千円)	
	(沈砂池棟、ポンプ棟耐震補強工事実施設計	16,100千円)	
	【鶴見川クリーンセンター】		
	(汚泥焼却炉棟屋根防水更新工事	132,600千円)	
	(脱水設備、空調設備、沈砂池設備等実施設計	39,200千円)	
	(汚泥焼却設備基本設計	36,000千円)	
	処理場改良工事費	8,822千円	
	【鶴見川クリーンセンター】		
	(No1-2自動ストレーナ改良工事	8,822千円)	
債務負担行為	処理場改良委託料		
	【成瀬クリーンセンター】		
	※監視制御設備、蓄電池設備更新工事		
	(2020～2021年度債務負担行為事業	総事業費 525,000千円)	
主な特定財源	防災・安全交付金(国55/100、50/100)	500,505千円	
	社会資本整備総合交付金(国 50/100)	12,500千円	
	下水道費補助金(都2.25/100、2.5/100)	22,690千円	
	下水道事業債	1,758,500千円	

1-2 固定資産購入費					642 千円
担当	水再生センター				予算書 38 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	企業債	その他	一般会計負担金
	0	0	0	642	0
○事業の内容					
下水処理場の運営に必要な工具、器具、備品を購入する費用です。					
○2020年度の取り組み					
下水処理場の水質分析等で経年劣化により消耗した器材を調達します。					
事業費	処理場用工具・器具及び備品購入費				642千円
	(純水製造装置)				422千円)
	(生物顕微鏡)				220千円)
特定財源	内部留保資金				642千円
1-3 企業債償還金					2,840,927 千円
担当	下水道総務課				予算書 38 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	企業債	その他	一般会計負担金
	0	10,743	328,000	2,448,122	54,062
○事業の内容					
下水道管、下水処理場の建設(新設・更新)費用の一部に充てるために借り入れた地方債の元金償還に係る費用です。					
○2020年度の取り組み					
2020年度償還分の元金を支払います。また、公債費の平準化を図るため、資本費平準化債を活用します。					
事業費	償還元金				2,840,927千円
特定財源	下水道費都補助金(都)				10,743千円
	下水道事業債				328,000千円
	内部留保資金				2,448,122千円

